

テーマ 映像の起源「写真」を知る

課題やレポート等で映像の起源「写真」を知るに初めて取り組む際にはどのような資料が有効なのでしょうか。映像の起源「写真」を知るを学ぶうえで読んでおくべき資料・ツールをあげました。みなさんの学びの参考にしてみてください。

本を探するとき、こんなキーワードで探してみよう

写真、写真史、写真論、カメラ など

図書館にある資料の一例

参考図書 ☆テーマについて調べたり、基本的な事柄を把握したりするときに便利！1F 和参考書にある資料は貸出できませんので注意してください。

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『世界写真史 カラー版』飯沢耕太郎 編、美術出版社、2004.9	8号館 3F (8号館和図書)	740.2/SS-Y	10+0260396	1839年に発明が発表されて以来、現代社会において欠くことのできない写真。豊富な図版と合わせて、その歴史を見通すことができる一冊です。

入門書 ☆基礎を学んでみよう。

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『近代の意味』 ヴァルター・ベンヤミン 著、久保哲司 訳 筑摩書房、1995.6	8号館 4F (8号館和図書)	948.0/BW-B/1	10+0028982	写真の可能性と限界を、写真が発明された初期からベンヤミンの生きた同時代の作品まで、図版と合わせて読み進むことができます。写真の初期を学ぶのに最適な一冊です。
『明るい部屋—写真についての覚書』 ロラン・バルト 著、花輪光 訳 みすず書房、新装版、1985.6	8号館 3F (8号館和図書)	740.4/BR-A	10+0017444	ある写真を見たとき「何かが引っかかる」、「どうしてもなく惹きつけられる」そんな経験を、「それは、かつてあった」という写真の特質から解き明かそうとする写真論の古典です。

専門的な図書 ☆より深く学ぶにはこちらを読もう！

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『写真のアルケオロジー』ジェフリー・バッチェン 著、 前川修、佐藤守弘、岩城覚久 訳 青弓社	_____	_____	_____	写真というメディアはどのような欲望から生まれたのか。発明以前に遡り考察しながら、現代に到るまでの様々な写真に関する言説を解きほぐしていきます。写真を撮ることや見ることの経験をより豊かにしてくれる一冊です。
『写真講義』 ルイジ・ギッリ 著、萱野有美 訳、みすず書房、2014.6	8号館 3F (8号館和図書)	740.4/GL-S	10+0275764	現代イタリアを代表する写真家の著者が、カメラや撮影の基本から自作の技術までを語っています。現代を代表する写真家を通して写真史、写真論を学び、考察するのに最適な一冊です。

データベース・関連 Web ページ

☆専門的な情報を探すときに便利です。データベースで本や論文を探したら、図書館にあるか OPAC(蔵書検索)や CiNii で調べましょう!

データベース・Web ページ名	URL	ポイント
Artwords	http://artscape.jp/artword/index.php	アートを読み解くための幅広い美術、身体表現、デザイン、写真、映像などの芸術・表現分野から厳選した 1,581 語を各専門家が丁寧に解説しているオンラインデータベースです。
ART iT	http://www.art-it.asia/top/	展覧会情報、作家インタビュー、連載など芸術に関する多種多様な情報を発信する総合サイトです。日英バイリンガルで作成されているため、同じ記事を日本語と英語の双方を読むことで英語の学習にも役立ちます。

※上記 URL は 2020 年 9 月現在のものです。